

獅子舞あり、舞楽あり、ウィンナワルツあり 横浜のニューイヤーと言えば、やっぱりこれ



ホールの休館、さらにはコロナ禍もあり、本場のウィンナワルツがいつ聴けるのか…と、嘆いていた皆様!お待たせいたしました!

来場者を熱烈に歓迎する大迫力の獅子舞、優雅な和の美を体現する舞楽(舞い付きの雅楽)に、そして軽やかで楽しく、どこまでも気品溢れるウィンナワルツ…横浜みなとみらいホールのリニューアルオープンに合わせ、定番の贅沢ニューイヤー・コンサートもいよいよ再開いたします!

“ワルツ王”J.シュトラウス二世が創

設し、まさにシュトラウス一家の「真髓」が聴けるオーケストラ、ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団と指揮者兼ソロ・ヴァイオリニストのヨハネス・ヴィルトナーによる気品と楽しさが

同居した魅惑のステージは、やはり別格です。定番ながら、同時に少しずつ曲目、演出を変えて毎回私たちを楽しませてくれる彼ら。今回はどのように横浜のニューイヤーを飾ってくれるのか、注目です!

そして今回も開場時に大迫力の中華獅子舞が登場!横浜が誇る中華街を象徴する獅子舞と日本最高峰のホールとのコラボレーションは格別です。

休憩時には繊細でたおやかな美を魅せる舞楽も登場し、お帰り時にはお年玉のオリジナル・グッズも用意。

オープニング・コンサートの贅沢さは、今回も変わりません!

圧巻の中華獅子舞



日本伝統の美を堪能



ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団

Wiener Johann Strauss Orchester

ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団は、その前身ヨハン・シュトラウス管弦楽団として、1844年に弱冠19歳の‘ワルツ王’ヨハン・シュトラウス2世により結成され、世界中で愛されるウィーン音楽を生み出した。ウィンナワルツを演奏する真の楽団として現在でもなおその伝統を継承し、その確固たる地位を確立している。初代音楽監督シュトラウス2世は、「美しく青きドナウ」作曲後、ワルツ、ポルカ、マズルカ、カドリールなどを携えたツアーで大成功をおさめた。楽団は多忙を極めたシュトラウス2世から弟エドゥアルトに引き継がれ、さらにその活躍の場を世界に広げた。

その後、エドゥアルト1世の孫で‘ワルツ王’シュトラウス2世の又甥にあるエドワルド2世の時代に、「ウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団」と改称し、ウィーン・フィルのニューイヤー・コンサートで有名な名物コンサートマスターのウイリー・ボスコフスキーの時代にその名声をさらに高めていった。そして、ゴールドシュミット、ヴェス、エシュヴェ、ジークハルト、ルードゥナーなどの著名な指揮者を招いて、‘ワルツ王’シュトラウス一族が築いたウィンナワルツの伝統を今に受け継ぎ、聴衆を魅了し続けている。

ヨハネス・ヴィルトナー(指揮&ヴァイオリン)

Johannes Wildner, Conductor & Violin

元ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のヴァイオリニスト。国立コシツェ・フィルハーモニー管弦楽団、プラハ国立歌劇場、ライプツヒ歌劇場などの首席指揮者を経て、1997~2007年ノイエ・フィルハーモニー・ヴェストファーレンの総合音楽監督を務め、2010~2014年にはBBCコンサート・オーケストラの首席客演指揮者も務めた。また2014年からはウィーン郊外のガルス城で行われる夏恒例のオペラ・フェスティバル「ガルス野外オペラ」の総監督を務めている。これまで、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、サンクトペテルブルク・フィルハーモニー管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、バイエルン放送交響楽団、北ドイツ放送交響楽団、ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン交響楽団などを指揮し、2008年よりウィーン・ヨハン・シュトラウス管弦楽団への客演を始め、ウィーン楽友協会ホールなどで公演を行い、好評を博している。100枚以上のCDやDVDをリリースする一方、オペラの指揮にも力を注ぎ、アレーナ・ディ・ヴェローナ「カルメン」、新国立劇場「こうもり」など各地で大成功をおさめ、近年は、毎年本楽団と共に来日し、指揮者としても各地で名声を高めている。

Program

- ワルツ「春の声」(J.シュトラウスII)
- ポルカ・フランセーズ「芸術家の挨拶」(ヨーゼフ・シュトラウス)
- ポルカ「騎手」(ヨーゼフ・シュトラウス)
- ワルツ「オーストリアの村つばめ」(ヨーゼフ・シュトラウス)
- 芸術家のカドリュー(J.シュトラウスII)
- ワルツ「ウィーンの森の物語」(J.シュトラウスII)
-
- 喜劇劇「ヴェネツィアの一夜」序曲(J.シュトラウスII)
- 鍛冶屋のポルカ(ヨーゼフ・シュトラウス)
- ポルカ・シュネル「ハンガリー万歳!」(J.シュトラウスII)
- ワルツ「水彩画」(ヨーゼフ・シュトラウス)
- ピツィカート・ポルカ(ヨーゼフ&J.シュトラウスII)
- ポルカ・シュネル「テープは切られた」(エドゥアルト・シュトラウス)
- ワルツ「美しく青きドナウ」(J.シュトラウスII)

※曲目、曲順は変更になる場合があります。

子供文化芸術活動支援事業対象公演

本事業は、新型コロナウイルス感染症の影響下において、鑑賞・体験の機会が失われている多くの子供たちに、本格的な公演に触れる機会を提供するため文化庁の支援を受けて行われる取り組みです。

- ◎18歳以下無料(限定202席)
- ◎対象:公演当日、小学校1年生~18歳以下
- ◎申込方法等詳細は神奈川県芸術協会ホームページの当公演ページにて、9月以降公開いたします。

横浜みなとみらいホール ウェブフレンズのご案内

横浜みなとみらいホールでのコンサートをさらにお楽しみいただくための特典プログラム。ホールの最新情報やお得な情報などをメールマガジンでお届けします。ご登録はこちら→

